

# 旅行報告書

会派名 無限21

会派代表者 田中 睦

令和2年12月21日

旅行者氏名	旅行者氏名
田中 睦	
藤本 壽子	
杉迫 一樹	

下記の用務のため旅行しましたので報告いたします。

1 期間 令和2年11月18日（水）から  
令和2年11月19日（木）まで

## 2 旅行先及び用務の概要

旅行先	用務の概要
熊本県菊池郡大津町	道の駅 大津：物産館等の見学
大分県別府市	社会福祉法人「太陽の家」 ・「太陽の家」の障害者雇用等の取り組みについて
大分県竹田市直入町	水の駅 おづる：農産物等の直売所見学
熊本県阿蘇市波野	道の駅 波野：物産館等の見学

# 無限21視察報告

視察先 大分県別府市

## 【視察事項】

- 1、社会福祉法人「太陽の家」の障害者雇用等の取り組みについて
- 2、道中の各道の駅見学について

参加者

無限21議員団

田中睦 藤本寿子 杉迫一樹

日時 2020年11月18日（水）～19日（木）

## <11月18日視察>

社会福祉法人「太陽の家」並びに太陽ミュージアム視察

太陽の家担当者：理事長 山下達夫 広報課長 四ツ谷奈津子

### ●太陽の家の沿革、現在の事業内容について。

太陽の家は、1965年10月に当時、病院勤務していた医者であり、創始者の中村博士が、働く場がない障害者（患者）のために、障害者が働くことができる場、社会復帰の場、リハビリの一環として、太陽の家を開所。翌年、社会福祉法人として認可された。

その後、施設入所支援、就労移行支援、就労継続支援A・B型、スーパーマーケットサンストア経営、特別養護老人ホーム、デイサービス、ショートステイなど、幅広い事業を展開。

また、共同出資会社として、オムロン、三菱商事、富士通、ソニー、ホンダ、デンソーなど、多くの有名企業と連携し、障害者を雇用へと結びつけている。

その他、就業訓練として、電子印刷センター、大分銀行などから様々な仕事を請け負っている。

なお、中村博士は、アジアパラ競技大会や、大分国際車イスマラソンなどの開催に携わり、パラリンピックの名称の名付け親でもある。障害者のスポーツ振興にも尽力している。

企業理念「No Charity, but a Chance!」～保護より機会を～

### ●太陽の家の全体の障害者雇用数

太陽の家全体の雇用（就労支援など含む）人数は、合計1861名。その内、障害者は1099名にのぼり、実に半数以上が障害者で占めている。＊表参照

### ●敷地内にある共同出資会社「富士急エフサス太陽株式会社」見学

就労移行支援、就労継続支援、そして採用先として、太陽の家から多くの障害者が訓練、就労している。従業員69名のうち障害者36名。

事業内容としては、IT機器の運用管理、基幹システムの運用、WEBコンテンツ作成など。

## ●太陽ミュージアム視察

敷地内に、これまでの太陽の家の歩みや、それぞれの障害者体験、自助具の展示、グッズ販売をしていた。2020年7月にオープンしたばかりの施設であった。

### <感想>

テレビの特集を拝見し、興味を持った施設であったが、実際の取り組みを聞くと、ありえないと思っていたことを事業として展開しており、創始者である中村博士の情熱が、今も受け継がれていることを確認した。

何よりも障害者雇用が顕著で、ほとんどの事業所や一般企業で、全従業員の中で障害者というのは、大体2~3名程度であるのに対し、健常者よりも障害者の方が多くことに驚いた。

そして、就労訓練、就労支援、従業員問わず、本人たちが、やりがいを持って仕事をしている姿に感動した。それぞれの施設内も、全てバリアフリーであり、多目的トイレの入り口も自動ドアと手動引き戸の両方整備されており、その数の多さに驚いた。それぞれのドアも引き戸であり、エレベーターのボタンもかなり大きいものを採用していた。また、入所者の為の宿泊施設も併設しており、働きやすさを感じた。ただ、精神障害者に関しては、太陽の家でも協力、対応が難しいとのことで、今後の課題でもあるようだった。

通常の、就労移行支援B型の平均工賃は、15,000円に対し、3~40,000円、A型の平均工賃は、74,000円に対し、170,000円という賃金であり、昨今、稀に見る、障害者だからといって低賃金ではなく、一般の従業員との格差をなくし、給与面や勤務形態も平等にしていた。国や県からの、特定求職者雇用開発助成金や、雇用調整助成金などを適切に利用しているとのことであった。

人集めと、サポート体制が十分整った、模範となる施設であると感じた。

また、別府市との連携もあり、太陽ミュージアム設立の資金の調達や、パラスポーツ大会のイベントにも、市と共に共同で行なっているとのことであった。

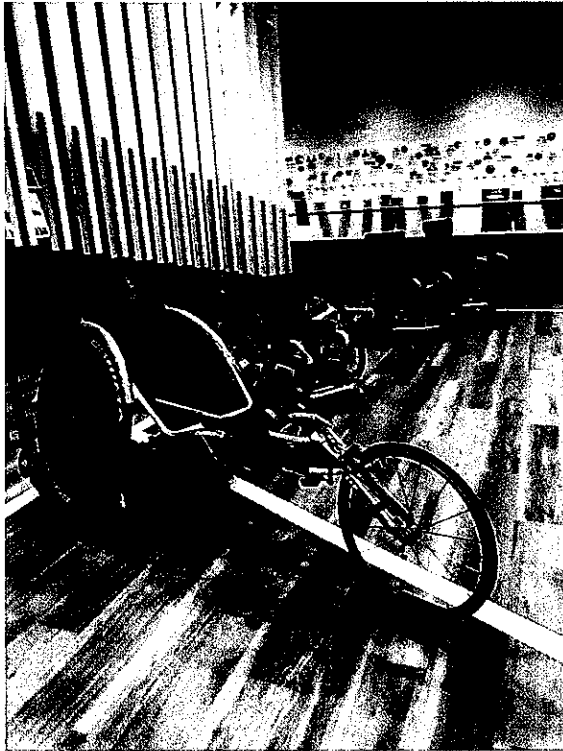
別府市においても、障害者関係のことで疑問点などあれば、別府市の方から相談に来るといふ、市との信頼関係、連携も顕著であったように感じた。

太陽ミュージアムでは、車イス体験の為の施設や、パラスポーツ用車イスの試乗もしていた。さまざまな障害に対応する自助具の展示も多く、ミュージアム内のトイレには、それぞれバリアを無くすための説明が壁に印字されており、障害者への理解を深める機会を提供していた。

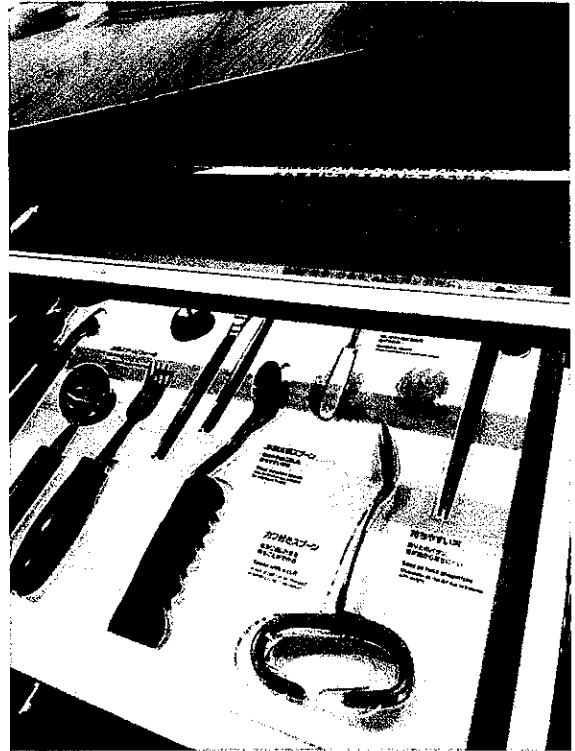
街に、このような施設があるということは、その街に障害者が多く生活するということである。そのために、当たり前、街自体がバリアフリーな街となり、居酒屋や宿泊施設、娯楽施設なども障害者に配慮した作りになっているところも数多く、障害者にとっても、健常者にとっても住みやすい。太陽の家は、まさに、「共存」を実現するためのきっかけづくりをしていると感じた。

やはり、行政と市民、この太陽の家の様な施設との連携と、互いに認めあう気持ち、バリアフリーな街作りに必要なことである。それによって、パラスポーツ誘致開催などでの地域活性化と地域アピール、そして人口流出をも防いでいるようにも思えた。水俣市でも可能なこと、応用できそうなこと、見習うことが多くあると感じた視察であった。





競技用車イス



自助具

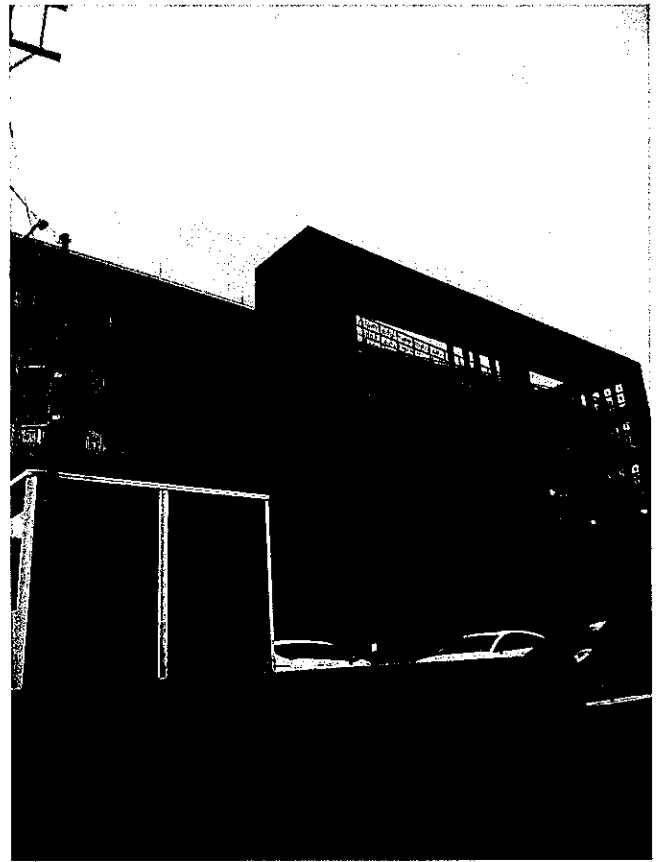
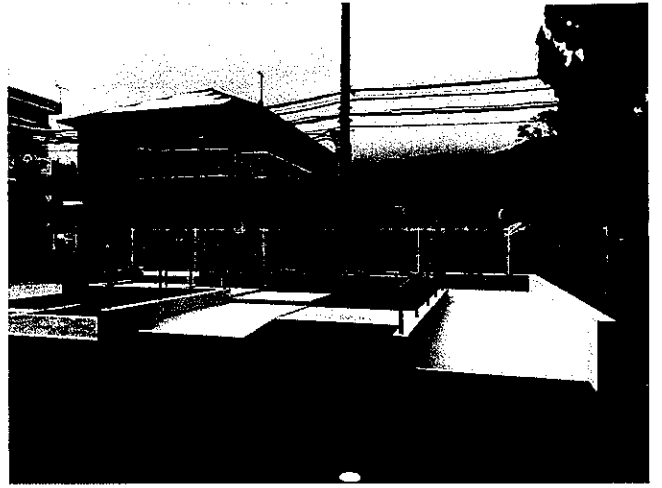
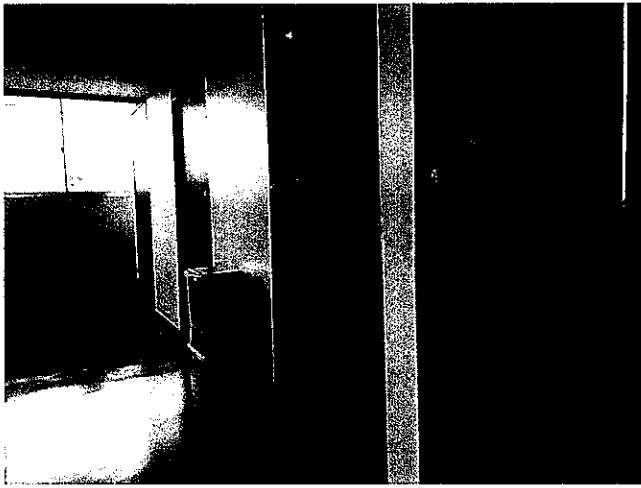


四ツ谷氏より説明

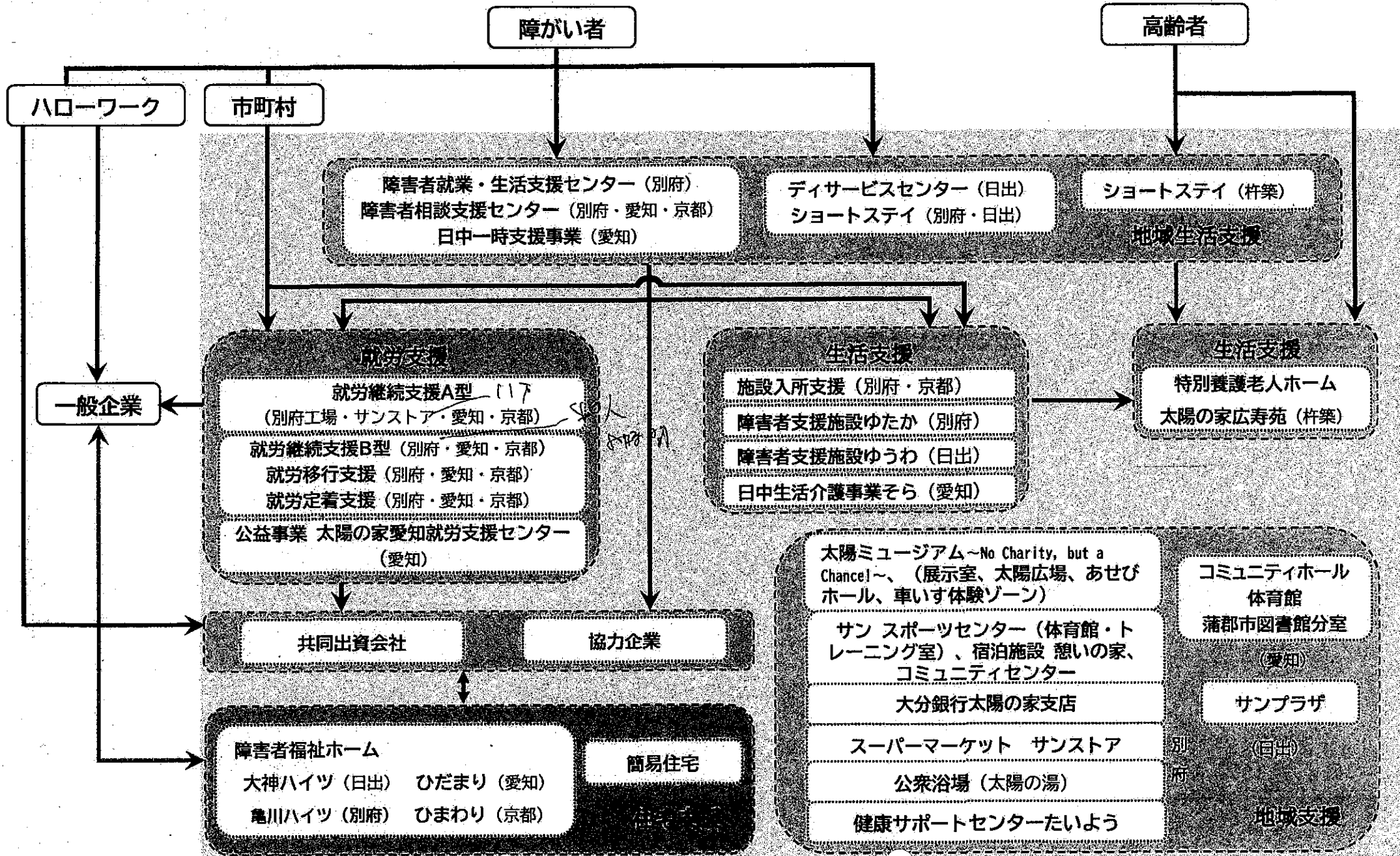


日本初の電動車イス









所屬	地区	大分															合計	平均年齢							
		別府			日出			杵築			愛知			京都							小計				
		障がい者	健全者	計	障がい者	健全者	計	障がい者	健全者	計	障がい者	健全者	計	障がい者	健全者	計		障がい者	健全者	計	障がい者	健全者	計	大	愛
太陽の家	事務局	12	124	136	1	62	63	1	59	60	1	25	26	2	22	24	17	292	309	49	43	47			
	就労継続支援A型													12		12	36	8	46	48	8	58	33	48	
	別府工場	39	9	48													39	9	48			47			
	サンストア	19	5	24													19	5	24			48			
	太陽の家愛知就労支援センター													39		39			39			41			
	小計	70	138	208	1	62	63	1	59	60	52	25	77	38	30	68	162	314	476						
障害者施設	就労移行支援・就労定着支援	24		24									3		3	3			30		27	26	20	18	
	就労継続支援B型	155		155									36		36	67		67	258		258	46	30	38	
	障害者支援施設(ゆたか)	36		36															36		36	56			
	障害者支援施設(ゆうわ)				71		71												71		71	61			
	小計	215		215	71		71							39		39	70		70	395		395			
	特別養護老人ホーム(広寿苑)								78	78									78		78	89			
	合計	285	138	423	72	62	134	1	137	138	91	25	116	108	30	138	①557	④392	949						

障害分類内訳	障害分類	大分					合計
		別府	日出	杵築	愛知	京都	
身体障害	視覚障害	2					2
	聴覚障害	7	1		11	7	26
	脊髄損傷	13	1		6	7	27
	頸髄損傷	4	1		1		6
	骨関節疾患	13			8	4	25
	切断	3			2	3	8
	ポリオ	4	1			1	6
	進行性疾患	26	5		2		33
	脳血管障害	16	14		3	4	37
	頭部外傷	13	4		3	2	22
	脳性まひ	89	37		18	16	160
	内部障害	4	1		1	1	7
	その他	11			1	15	27
	合計	205	65	0	56	60	386
知的障害	知的障害	36	6		17	27	86
	精神障害	27	1	1	3	6	38
	発達障害	17			15	15	47
	合計	285	72	1	91	108	7

障害等級別内訳	障害等級	大分					合計
		別府	日出	杵築	愛知	京都	
身体障害	1級	48	54		8	16	126
	2級	93	16		26	31	166
	3級	30			8	6	44
	4級	18	1		3	3	25
	5級	7			7	3	17
	6級	9			4	1	14
	手帳なし	1					1
	知的障害	療育手帳A1				1	6
療育手帳A2(A)		2			6		8
療育手帳B1(B)		10			17	36	86
療育手帳B2(C)		22					
その他							
精神障害	精神福祉手帳1級	1					1
	精神福祉手帳2級	19			8	5	32
	精神福祉手帳3級	20			3	1	24
	手帳なし	5	1	1			7
	合計	285	72	1	91	108	557

\* 高齢者施設の利用者は健全者に分類  
 \* 在籍表には障害者相談支援センター、生活支援センター、通所介護センター、ゆたか、障害者生活支援センター(日出町)、ゆたわ、障害者相談支援センター(ひまわり)、ゆたか、障害者相談支援センター(ゆたか)の利用者が含まれていない。  
 \* 療育手帳は大分・愛知・京都によって等級の表示が異なる。  
 \* 障害分類・等級を表す場合は、「障害」と表現する。

共同出資会社	社名		障がい者内訳				障がい者	健常者	計
			身体	知的	精神	発達			
大分県内	別府	オムロン太陽㈱	28	2	1	4	35	36	71
		三菱商事太陽㈱	52	2	19	11	84	45	129
		富士通エフサス太陽㈱	20	1	14	1	36	33	69
	日出	ソニー・太陽㈱	106		1	4	111	65	176
		ホンダ太陽㈱	80	14	2	5	101	95	196
		ホンダR&D太陽㈱	35		3	2	40	9	49
県外	愛知	デンソー太陽㈱	83	6	5	—	94	17	111
	京都	オムロン京都太陽㈱	25	3	9	—	37	22	59
合計			429	28	54	27	② 538	⑤ 322	⑧ 860

協力企業 (別府のみ)

社名(別府のみ)	障がい者	健常者	合計
㈱電子印刷センター	1	24	25
㈱大分銀行		9	9
㈲大分タキ	2	9	11
㈱大分ロボケアセンター		1	1
㈱HEXEL Works別府作業所	1		1
㈱ADE		5	5
合計	③ 4	⑥ 48	52

太陽の家 補装具の使用状況 (企業除く)

	別府	日出	杵築	愛知	京都	合計
車いす	60	51		10	22	143
電動車いす	6	9			2	17
杖	19	3		6	9	37
装具	10	3		4	15	32
その他	5			6	8	19
補装具なし	185	6	1	65	52	309
合計	285	72	1	91	108	557

太陽の家 全体(利用者・社員・職員) 在籍者数(人)

	障がい者	健常者		合計
		利用者	職員	
大分県内	別府エリア	444	300	744
	日出エリア	324	231	555
	杵築エリア	職員 1	利用者 78 職員 59	137
県外	愛知エリア	185	42	227
	京都エリア	145	52	197
合計	1099	762	1861	

①+②+③

(④+⑤+⑥)

## <道の駅見学 18～19日>

### 【道の駅 大津】

国道57号線沿いにあり、県内各地の特産品をそろえた物産館や、赤牛が看板メニューのレストランがあった。

### 【道の駅 波野】

国道57号線沿いにあり、野菜や土産物の特産品コーナー、そばを中心にしたレストランなどがある。

情報コーナーでは、道路情報や他の道の駅の情報などを提供していた。

### 【水の駅 おづる】

小津留湧水は大変良質な湧水で、水を汲みに多くの人を訪れる。県道を挟んでレストランと農産物直売所が設置されていた。

## <感想>

それぞれの道の駅で、地域の特徴を生かした物産品や、レストランメニューなどを提供していた。水の駅おづるでは、平日にも関わらずたくさんの方が新鮮な水を汲みに訪れていて、それに伴い、物産品などの売り上げにもつながっていると感じた。地域の特色とは別に、訪れるお客さんのニーズにも合わせることも取り入れていた。波野では、蕎麦打ち体験などのイベントも企画をしているようであった。地元の野菜の販売が多く感じた。

道の駅みなまたがリニューアルされるが、水俣の特色を生かした物産品は当然のこと、新しい物産品などの商品開発も重要だと感じた。また、子どもが遊べるスペースもあるとのことなので、子どもや保護者などのニーズにあった、例えば、エコパークイメージキャラクターである、エコバラちゃんを起用した商品やグッズなども取り揃えることも考えられると思った。

道の駅みなまたが、末長く地域住民に愛され、観光客リピーターが多く訪れる道の駅になるよう考えていかなければならないと感じた。

